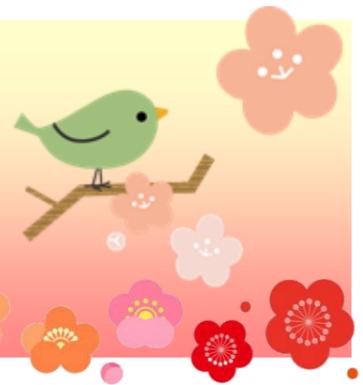


開封しました ほほえみポスト



2021年10月～12月 小豆沢病院利用委員会

2021年10月から12月までの3ヶ月間で16通のご投書をいただきました。ありがとうございました(同じ趣旨のものはまとめさせていただいています)。

この内容は外来のディスプレイで放映しているほか小豆沢病院のホームページにも掲載しています。

ホームページでは過去約1年分をご覧いただくことができます。www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

●透析で通院されている患者様のご家族から

新型コロナウイルス感染症の拡大から透析患者の検温が義務づけられた時の事です。付き添いの家族はどうしたら良いか相談し、「検温を求められたら応じてもらいたいが、原則、それまで通り何もせず送迎して良い」と決めていただきました。にも関わらず「検温も受付も通さずに透析室へ行くつもりか。」と、別の部署の看護師に呼び止められました。決めたことについては、事前に周知徹底をはかるべきですし、検温が必要であれば、最初に決めておくべきです。

(回答)

院内へ出入りをするさいには検温が必要であるのに必要ないと説明したことや、確認をした内容が全体に徹底されていないなど、不愉快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。

対応をした職員に聞き取りをおこないましたところ、ご家族かどうか判断できず、不審に思っただけで対応してしまったとのことでした。来院されたさいには、患者様のご家族であることが分かるようにネームプレートを作成しましたので、ご利用いただけますようお願いいたします。

ご評価をいただいた投書

●入院をされた患者様から

お世話になったリハビリ課の梅澤 PT、小田桐 OT には細かいところまで気を配っていただき、とてもやさしく指導していただきました。小豆沢病院リハビリ課の発展に幸多かれ！

●入院をされた患者様から

看護師さんやスタッフの方が明るく迅速に対応していただき、安心して入院生活を送れました。皆さん患者に良く声かけし、ナースコールもすぐに来ていただき、給湯器のお茶をお願いしても嫌な顔ひとつせず対応していただきました。

リハビリの PT さん、OT さんも優しいながら的確にご指導していただき、鈴木 PT を信頼し安心してリハビリができました。私のコルセットの金具がとまっている皮が劣化で切れてしまいベルトが締められず困っていたところ、鈴木 PT が装具屋さんを迅速に手配していただきました。応急処置として、岸 OT、

南 OT がアイデアを出していただき、一生懸命穴をあけ金具を付けてベルトが出来るようにしていただいたこと、大変感激致しました。武藤 OT も退院してからの日常生活で不安なことをしっかり傾聴していただきました。お世話になりました。

●入院をされた患者様のご家族から

入院し永眠しました患者の娘です。父が生前お世話になり、感謝の気持ちを手紙に書かせていただきました。

父が透析に通うことになり6階の透析室の伊藤看護師はじめ看護師の方々には大変お世話になりました。

当時はまだ杖で通えていましたが、段々と足腰が弱くなり車椅子生活になってからは透析後の食事介助までして頂き本当に感謝の気持ちでいっぱいです。透析の看護師さんたちの「●●さん、●●さん」の声かけに本人とても嬉しそうでした。この頃から入院では2階病棟でお世話になることが多く、看護師のみなさまの仕事の様子を拝見する上で医療現場の大変さを感じつつ感謝と尊敬の気持ちを持ってました。

また、もう一つの感動 感謝の気持ちが持てたのは食事でした。栄養のバランスはもちろんですが、季節感を感じられる食事の工夫や誕生日の豪華な食事は、目からの栄養と、口から食べて栄養を摂ることで元気をもらいました。

一昨年从去年にかけて約8ヶ月の入院では褥瘡の傷を見ていただきました。藤城先生ありがとうございました。

コロナで面会もできない中、看護師やスタッフの皆様は大変お世話になりました。堤看護師さんには退院後のケアや緊急時の救急車対応にあたってのメモやアドバイスまで気にかけていただき助かりました。田辺看護師さんにはコロナ禍で面会ができない時、私の携帯で動画を撮って頂き、嬉しくて涙が出ました。矢崎看護師さんには退院後に向けての食事の状況を見学しながら、丁寧に説明していただきました。退院後の訪問診療では、砂田先生はじめ看護師の皆様は大変良くしていただき感謝しています。最後の入院では1度退院の話があったのですが、体調不良で延期になり、看護師さんから「砂田先生が落ち込んで…」と聞いた時、父のことをそこまで気にかけて下さる先生の気持ちが何よりありがたく嬉しく感じました。小豆沢病院の好きなところは患者や家族に寄り添う姿勢がとても強く、家族としてとても安心し信頼をしています。父の最期には馬場看護師さんの配慮で寄り添う時間を多くいただき、母と兄に私と、家族で看取ることができたことに感謝しています。生前は楽しい父だったため、思いかえすと思わず笑みがこぼれる、そんな家族で私も幸せです。院長はじめ職員の皆様方全員にとって、お体を大切にご自愛くださいますようお願い申し上げます。

